

平成30年度

システム開発技術カレッジ

公開講座開催(北九州市)のご案内

公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団

後援:公益財団法人 北九州産業学術推進機構

募集の概要

1. 公開講座募集の概要

(1) 開講日程

<北九州公開講座(11月～12月)>

講座名	日時	会場	申込締切	定員	受講料 テキスト代	詳細
「鉛フリーはんだ接合とエンジニアリングの基礎」	11/15(木) 9:00～17:00	(株)安川電機 本社講堂 (1F)	11/13 (火)	20人	無料	3頁
「はんだ実装の各工程における品質の作り方」	12/13(木) 9:00～17:00		12/6 (木)	20人		

(2) 対象者

- ・電子機器、半導体製造装置やFA機器の設計技術者や工場管理・生産技術者。
- ・プリント基板への実装業務をしている企業の製造部門及び品質管理部門の管理監督者、指導員や担当者の方。その他実装品質の向上策を学びたい方。

(3) 講義時間

- ・講義時間は、9時00分～17時00分です。
- ・昼休み(12時～13時の1時間)を除き、1日7時間です。

(4) 会場・アクセス

株式会社 安川電機

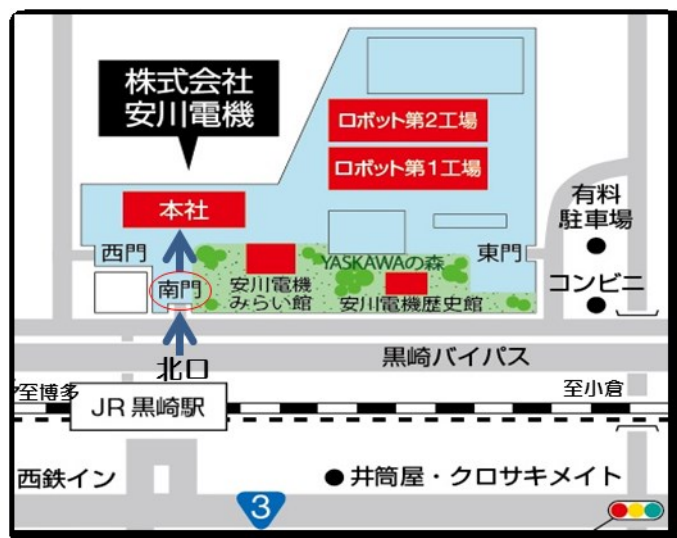
北九州市八幡西区黒崎城石2番1号
安川電機本社 1F 講堂

- ・JR「黒崎駅北口」から徒歩約5分
- ・西鉄バス「黒崎バスセンター」から徒歩約10分

※会場には受講者用の駐車場がありません。
公共交通機関をご利用下さい。

詳しくは、(株)安川電機様の下記ホームページをご覧ください。

<<https://www.yaskawa.co.jp/company/profile/network/honsha>>



● **入門手続き**

(株)安川電機本社の南門から入り、本社1F総合受付(8時30分から受付開始)にて入門手続きしてください。

その後、1Fの講堂へ入室をお願いします。

2. 申込みの手続き

(1) 手続きの流れ

- ① システム開発技術カレッジのホームページの申込画面から必要事項をご記入の上「送信ボタン」をクリックしてお申込みください。
- ② 申込後に事務局から受付けのE-mailを送信いたします。
- ③ 講座当日、会場で受講受付けをお済ませください。

(2) 申込み先

システム開発技術カレッジ

公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団(ふくおかアイスト)

〒814-0001 福岡市早良区百道浜三丁目 8-33

TEL:092-822-1550

FAX:092-832-7158

E-mail:<ist-college2@ist.or.jp>

(3) 注意事項

講座にお申込みいただく場合は、次の誓約内容に同意いただいたものとみなしますので、予めご了承下さい。

- ① (株)安川電機本社構内に携帯電話やスマートフォン以外の電子機器、PC、モバイルルータ、USB、SDカード等の電子メディア及び機器を一切持ち込まないこと。
また、構内の写真撮影をしないこと。
- ② 講義中の写真撮影及びスマートフォン等による録音については、講師の指示に従うこと。
- ③ 弁当やパン等の昼食及びふたのついたペットボトルや水筒のみ持込可能でその他の飲食物を持ち込まないこと。
尚、安川電機様の社内食堂は利用できないので予め、ご自身で昼食を準備すること。
- ④ 講座開催中は、研修室、トイレ、喫煙室以外は立ち入らないこと。
- ⑤ 昼食の場所について
会場である「講堂」で昼食をとること。
尚、指定された昼食の場所以外には立ち入らないこと。
食事や飲食の際に出たごみは持ち帰ること。
- ⑥ 昼休み時間(12時~13時)は、構内の「YASKAWAの森」の散策のみ可能。その他の「安川電機みらい館、歴史館」等の施設や構内への立ち入り・見学は不可。
- ⑦ 構内は禁煙です。指定された喫煙場所で喫煙すること。
また、構内及び喫煙場所での携帯灰皿の使用は禁止。

公開講座(北九州市)の内容

「鉛フリーはんだ接合とエンジニアリングの基礎」

【講座概要】 プリント配線板や部品実装の基本である鉛フリーはんだ接合部の信頼性確保について解析手法や不良事例を分かり易く解説します。

【対象】 ・電子機器、半導体製造装置やFA機器の設計技術者や工場管理・生産技術者。
・プリント基板への実装業務をしている企業の製造部門及び品質管理部門の管理監督者、指導員や担当者の方。その他実装品質の向上策を学びたい方。

【講義時間】 1日間(7時間)

【講師】 佐竹 正宏氏 :ソルダリング テクノロジ センター 代表

【講義内容】

第 1章 はんだ付けの基礎	第 5章 基材とめっき不良
第 2章 フラックスの基礎	第 6章 鉛フリーの信頼性と基礎の基礎
第 3章 エンジニアに必要な視点について	第 7章 プロセスウインドウ
第 4章 実装環境と異物	第 8章 ライフエンド設計
	第 9章 最後に…皆で考えよう!

「はんだ実装の各工程における品質の作り方」

【講座概要】 実装工程での不良原因の特定方法や対策など品質向上策について実例をベースにしたロールプレイを通して分かり易く解説します。

【対象】 プリント基板への実装業務をしている企業の生産技術や製造部門及び品質管理部門の管理監督者、指導員や担当者の方。その他実装品質の向上策を学びたい方。

【講義時間】 1日間(7時間)

【講師】 佐竹 正宏氏 :ソルダリング テクノロジ センター 代表

【講義内容】

第 1章 印刷工程に潜む不良要因	第 4章 フロー工程での品質改善
第 2章 マウンター工程に潜む不良要因	第 5章 その他の工法での品質改善
第 3章 リフロー工程に潜む不良要因	第 6章 TQMとQCサークル